



大阪公立大学
Osaka Metropolitan University



「のり」とおしゃべりしよう！

座長

大阪公立大学大学院医学研究科 肝胆膵病態内科学

河田 則文 教授 (愛称：のり)

メンバー紹介



大阪公立大学
Osaka Metropolitan University

座長：河田 則文 教授

大阪公立大学大学院医学研究科 肝胆膵病態内科学

パネラー：榎本 大 病院教授

大阪公立大学大学院医学研究科 肝胆膵病態内科学

打田 佐和子 准教授

大阪公立大学大学院医学研究科 先端予防医療学

藤井 英樹 講師

大阪公立大学大学院医学研究科 肝胆膵病態内科学

Q 1



大阪公立大学
Osaka Metropolitan University

65歳まで一度も言われたことがなかったのに、先日C型肝炎と言われた。
こんなことってあるんですか。

A 1

あり得ると思います。

C型肝炎はまずはHCV抗体検査をしなければ分かりませんので、
これまで一般的な血液検査を定期的にされていても、
C型肝炎が見つからないことはあり得ると思います。

ただしHCV抗体陽性でも既にウイルスは消えている場合もあります。
もし専門医にまだかかっておられなければ、一度受診していただくことを
お薦めします。



Q 2



数あるアルコール類の中で

特に肝臓に負担の大きいお酒はありますか。

逆に比較的肝臓にやさしいお酒はありますか。

それとも種類に関係なく、アルコール類全般が肝臓に対しては、負担になるのでしょうか。

A 2

アルコールは種類により度数が異なります。

計算された飲酒量 (純エタノール換算)が多い方が悪く、

肝臓に優しいお酒や、負担が大きいお酒があるわけではありません。

1日2ドリンク (20 g)以下の飲酒を心がけましょう。



Q 3

お酒も飲まないのに γ -GTP値やALT値が高いままです。

重度な肥満でもないのですが原因は何が考えられますでしょうか。

A 3

メタボリック因子 (肥満・高血圧・糖尿病・脂質代謝異常等)を

一つないし複数個保有する方は、

γ -GTP値やALT値が高い場合があります。

Q 4



大阪公立大学
Osaka Metropolitan University

肝がんになったか調べる方法を教えてください。

A 4

まずは、血液検査（肝機能検査と腫瘍マーカー）と腹部超音波検査を受けてください。 どちらか片方では発見できないこともありますので、両方の検査を受けていただくことをおすすめします。

それら検査で肝がんが疑われる場合は、さらにCTやMRIなどの検査で詳しく調べます。



Q 5



過去にB型肝炎にかかっていたかとも言われました。
将来どのような影響が出てきますか。

A 5

おそらくHBs抗原が陰性で、HBs抗体またはHBc抗体が陽性なのだと思います。
その場合、B型肝炎ウイルスが肝臓にごく少量潜んでいると考えられますが、
普通は肝臓を傷害しないので大丈夫です。

ただし将来、リウマチ性疾患や悪性腫瘍等に対して免疫抑制療法・化学療法を
受ける場合は、再活性化をおこす可能性があり注意が必要です。



Q 6



肝臓の数値（ γ -GTP・AST・ALT）の増減にはサプリメントも関係しますか。

γ -GTPの数値はどうすれば下がるのでしょうか。

お薬の内服が必要でしょうか。

A 6

サプリメントは肝障害の原因となりうるので、注意が必要です。

肝障害で受診される際はサプリメントについても

「種類・量・内服期間」を教えてください。

Q 7



大阪公立大学
Osaka Metropolitan University

肝がんは何か症状がでるのでしょうか。

A 7

肝臓は沈黙の臓器と言われており、小さなもの（初期がん）では症状はでません。症状が出たときには、すでにかかなり大きくなっていて、治療が難しい状態になっていることが多いです。

肝がんのリスクをお持ちの方（B型・C型慢性肝疾患（すでに治療されている方やC型肝炎ウイルスが消失した方も）、肝硬変、アルコール性肝疾患、糖尿病などをお持ちの方）は症状がなくても、定期的な検査（血液検査と腹部超音波検査などの画像検査）をお受けください。



Q 8



NASH・NAFLD・脂肪肝にならない為の注意点を教えてください。

もしなってしまった場合

生活・療養上の注意点などがあれば教えてください。

A 8

脂肪肝は肥満に合併するケースが多いので、肥満の是正が最も大切です。メタボリック因子（肥満・高血圧・糖尿病・脂質代謝異常等）を保有する場合は肥満が無くても脂肪肝になる場合がありますので、メタボリック因子の治療が必要になる場合もあります。

Q 9



「肝炎医療コーディネーター」という職員がいると聞きました。
大阪公立大学医学部附属病院の「肝炎医療コーディネーター」の
活動事例を教えてください。

A 9

病院には医師、看護師の他、さまざまな職種の医療者が勤務していますが、
その中で様々な領域の者がそれぞれの強みを活かして肝炎患者さんをサポート
するのが「肝炎医療コーディネーター」です。

大阪府ですでに1000人以上、当院だけでも30人近く（医師、看護師、薬剤師、
栄養士、技師、事務など）のコーディネーターが養成されていて、日常的な診療
の場面以外に、市民公開講座の開催もサポートしてくれています。



大阪公立大学
Osaka Metropolitan University

ご清聴ありがとうございました！